

いよしの統計

令和4年度

伊予市

市章



「い、よ」の文字をモチーフに豊かな緑や海などの自然や太陽、人々が未来へ躍動する姿を「無限大∞」のフォルムに重ね合わせて表現。「ひと・まち・自然が出会う郷」新伊予市がさらに発展、飛躍していく姿をシンボライズしています。

市の花

市の木

菜の花

メタセコイア



1本1本は小さいけれど、一面に咲く姿は黄金を敷き詰めているようで、その光景は圧巻。
春に向かって見る人に何か元気を与えてくれ、その姿は明るくのびていく伊予市の姿をイメージできる花です。

数々の伝説を残し、化石になって今も語り継がれており、伊予市の記念樹（シンボル）としてふさわしい。
伝承と記念物として、また、伊予市のオリジナリティをアピールできる木です。

シティブランドロゴマーク

ますます、いよし。



合併 10 周年を迎えるのを機に、平成 27 年 1 月に作成されました。

デザインコンセプトは「伊予市の一体感ある発展」。柑橘を想像させる小さな丸でローマ字の「IYO」を構成しており、丸の数が増えていくことで、伊予・中山・双海の 3 地域が一体となり、成長する様子を表しています。それぞれの文字の中には、伊予市の特徴であるホタルや波、菜の花などをあしらっています。

「ますます、いよし。」は、市名の「いよし」を、“いよいよ、ますます”といった繁栄を表す古語の「いよ弥し」と重ねています。「伊予市」という市名を印象づけるとともに、“これからますます良くなる”という伊予市の希望や未来を表現しています。

オリジナルSDGsロゴマーク



あなたとずっと
みんなでもっと
みらいはきっと

伊予市における SDGs の推進のツールとして、令和 3 年 12 月に作成されました。

市の木である「メタセコイア」をモチーフに、SDGs の 17 のゴールの色を彩ったデザインとなっています。左の木は「経済」に関するゴールの 4 色、中央の木は「社会」に関するゴールの 8 色、右の木は「環境」に関するゴールの 4 色で、それぞれの木の幹には、ゴール 17「パートナーシップで目標を達成しよう」の色を配色しています。

キャッチコピーのそれぞれのフレーズには、以下のとおり SDGs の理念に関する思いが込められています。

あなたとずっと … 誰一人取り残さない・持続可能な・自分事化

みんなでもっと … あらゆる関係者の参画・2030 年に向けた加速度的な取組

みらいはきっと … 未来に対する希望・明るい展望・変革への意志

【 凡 例 】

1. 本書は、原則として伊予市に関する市政全般にわたる基本的な統計を収録しました。
2. 資料は、庁内各課などの報告によるもの、また各官庁、民間諸機関などの資料提供に基づき調査収集したものです。取得したデータを本書の表に合わせるため、編集・加工して掲載しています。
3. 資料の出所は各表の下部に掲げています。
4. 統計表の表中の数値単位は原則として上部右端に注記し、明らかなものは省略しました。
5. 期間は、「年」とあるのは暦年（1月～12月）、「年度」とあるのは4月から翌年3月までです。
6. 数字の単位未満は四捨五入を原則としましたので、総数とその内訳の合計が一致しない場合もあります。
7. 統計表中の符号の用法は次のとおりです。

- 「0」 数量が単位未満のもの
- 「－」 皆無または該当数字のないもの
- 「・・・」 不詳なもの
- 「X」 統計法上、公表を差し控えるもの
- 「△」 減少、減額